

Adjudication Guideline

Rules of Seikei Joint

- Constructive Speech は 7 分。 Reply Speech は 4 分。
- Point of Information/Point of Order 共に禁止。 Point of Definition のみ認められる。
- Definition Challenge は禁止。
- Low win/Tie win は認めない。

Judging- General

- Average reasonable person として、全体を比較して Judge をしてください。
- Average reasonable person とは、(a)テレビ,新聞等で報道されている事項がある程度理解可能 (b)特定の分野に対する専門知識,特定の思想的バイアス等が無く(c)論理的 である人を指します。
- Automatic win/lose にしないでください。

Judging-Evaluation

- Score の付けかた

対外 Debate を初めて経験する新入生に主眼を置き、得意分野や不得意分野を明確にすることで、改善点の意識や自信を持てるよう、項目を 4 つに細分化しています。
評価はあくまでも「一年生」に対するものとしてお願いします。

- 各項目

matter <	Logic	いかに論理的に主張できていたかを評価する項目です。 Analysis/Elaboration/Refutation/Reconstructionが評価対象となります。
	Relevancy	Motionの意図することを捉え、それに即した議論ができていたかを評価する項目です。 Argument/ Set upのRelevancyが評価対象となります。
manner <	Delivery	English/ Nonverbal language, Eyecontact /Humorを評価する項目です。
	Structure	Team work(consistency) /Organization/Time managementを評価する項目です。

- レンジ

Constructive Speech は最高 8 点。各項目が 0.5 点刻みで 4~8 点となります。

Rebuttal Speech は最高 4 点(Constructive の半分)。各項目が 0.5 点刻みで 2~4 点となります。

・ Scoring の目安

4	新入生として平均よりも甚だしく劣る。言っていることがほとんどわからない。
Logic	Logic:基本がほとんどできておらず、アサーションの繰り返しで、反論もできていない。
Relevnancy	Relevnancy:モーションに関連のある話がほぼ出てこない。
Delivery	Delivery:聞き取りづらく、何を話しているのかが理解できない英語である。
Structure	Structure: ストラクチャーはほぼなく、タイムマネジメントもかなり悪い（6分以下/8分～）
5	新入生として平均よりも劣る。聞けることは聞けるが、わかりづらい。
Logic	Logic:意図は伝わるし理解はできるが、聞いていて戸惑うようなメカニズムであったり、Impactがなかったりする。反論はしているもののあまり有効ではない。
Relevnancy	Relevnancy:関連性は薄いがある。無関係な話がたびたび挟まれる。的を得ていないリフュートなどがされている。
Delivery	Delivery:英語にやや難があり、理解がしづらい。自信がなさそうに見えるスピーチである。
Structure	Structure:構成がやや煩雑で、混乱の要因になりうる。タイムマネジメント少し悪い。（6' 40～7' 20）
6	新入生として平均的。普通に聞くことができるスピーチである。
Logic	Logic:SQ,APのメカニズム、Impactがある程度出せている、反論はある程度有効。
Relevnancy	Relevnancy:おおむね的を得た話・リフュートができている。あまりに関係が無い話はほぼしていないか、全体を通して気にならない程度。
Delivery	Delivery:英語の表現上理解ができないようなところはあまりないか、全体を通して気にならない程度。ジェスチャーなども多少交えながら話している。
Structure	Structure:少し雑であったはするが、構成は悪くない。タイムマネジメントも許容範囲である。（6' 45～7' 15）
7	新入生として目立って優る。議論や自分のサイドに対して、効果的な貢献が多かった。現段階でも梅子杯でブレイクしうるレベルである。
Logic	Logic:SQ,APのメカニズムがしっかりしており、Impactにもしっかり落とせている。反論もかなり有効である。
Relevnancy	Relevnancy:Motionに即したCaseをたて、議論を展開している。
Delivery	Delivery:流暢な英語であったり、ワーディングもよく、内容がはっきりと理解できる。アイコンタクトもよく取れており、やジェスチャーなども効果的である。
Structure	Sutstructure:混乱や戸惑いを感じさせないほぼ完ぺきなストラクチャー。タイムマネジメントほぼ完ぺき。（6' 50～7' 10）
8	新入生レベルを超越。梅子Best Speakerレベル
	非の付けどころがない、完璧だと思ったら各項目でこの点数をつけてもかまいません。